

緊急放送設備を活用した災害情報提供について

災害による被害の防止及び軽減のためには、的確かつ迅速な情報提供が不可欠であり、阪神・淡路大震災をきっかけにコミュニティFMによる情報提供の必要性が再認識されました。

「レディオモモ」及び「エフエムくらしき」は地域に密着したコミュニティFM局であることから、迅速な情報提供が可能であるため、防災上、大変有効なメディアです。

岡山河川工事事務所では、防災情報（地震・風水害・水質汚濁事故）の提供手段として、岡山三川（吉井川、旭川、高梁川）の出水期に先立ち、平成13年6月14日に「レディオモモ」及び「エフエムくらしき」と緊急放送設備の使用に関する協定を交わし、防災情報提供を行うことにより、防災面に役立てていきます。

なお、この緊急放送設備は夜間、休日を問わずいつでも、緊急放送できるものです。

出水期：梅雨や台風による洪水発生に備える期間で、河川ごとに河川管理者が定めるもの。

【岡山三川の出水期】

- ・ 吉井川、金剛川 6 / 15 ~ 10 / 15
- ・ 旭川 6 / 15 ~ 10 / 15
- ・ 高梁川、小田川 6 / 16 ~ 10 / 20